

信信号ノ使用不可能ナル為昭和十六年八月十五日付警保
局警發甲第二五五號警察電話緊急保全ニ関スル件別
紙要綱中廳府縣連絡警察電話線路障碍時呼出符号
ヲ使用セラルルニ付右御留意ノ上之方御取扱ニ遺憾ナキヲ
期セラレ度

進而同會社ニ移轉ノ際ハ其ノ都度連絡可申為念

寫 防總一九發第四一五號
昭和十九年十一月一日

防空總本部 總務局長 團

警 保 局 長 殿

沖繩縣空襲被害對策ニ關シ係官派遣ニ
關スル件

標記空襲被害ノ善後處置ニ協力スル為防空總本部書記官高村坂彦
(施設局資材課長)本月十日頃出發同地ニ約一ヶ月滞在ノ豫定ニ有
之貴省關係ニテ連絡事項有之候ハバ至急(今週中)同書記官ニ打合
相成度

連絡先電話番號	銀座 (57)	五六一一	(10)
"	"	五六二一	"
"	"	五六三一	"
			内線四五七

大日本帝國政府

警部補巡査定員改正ノ件
一九一五年
警保局

警部補巡査定員改正ノ件

一九一五年
警保局

一、曩ニ御稟申ノ警部補・巡査定員改正ノ件ハ十月二十日付訓令
及指令セラレタリ。書類ハ當時直ニ郵送セルモ未着ノ模様ニ
付爲念其ノ寫ヲ別紙添付ス。

内務省

警務課長
十一月十四日受信
高村 賢 村 認 長
警務課長 高村 賢 村 認 長



十一月十四日受信
警務課長

事務官

高村 賢 村 認 長

電報文

現地着十一月八日、船中候時、負部本部ヲ設置、概本御指示ト同様ナル方
封ニテ前依、應江ヲ得シツツアルモ、該船物資未達ノタメ、處置進捗セズ、一
泊安平、静水運ハ三十日ヨリ一部通水シ、船中ノ給水ニモ又障アリ
電力ハ一日ヨリ一部復舊セルモ、電燈以外ニハ未ダ動力ニ使用セズ、電燈ハ
一日ヨリ一部復舊、ラジオモ電燈不通ナルモ、電燈ハ二十五日ヨリ復舊、
シ、本島ヨリノ連絡可能、鐵道貨車五輛、各車十餘ニテ、概本ニ往復宛運、
荷貨品ニ對スル配給促進方手配ラセ、尙船中燃料ノ特配アラバ、現地
機帆船ニテ救援物資ノ引取若干可能アリ、

爲送付先
警務課本部各局、警務課本部各局、警務課本部各局、警務課本部各局